

部局名	財務部	所属名	契約課	所属長名	黒澤 清美	電話	483-1151 内線3320
-----	-----	-----	-----	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	4044	事務事業名称	契約管理事業				短縮コード	経常	4044	臨時		
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	地方自治法 公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律 八千代市財務規則								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
工事請負契約及び業務委託契約 物品の購入契約及び検収 入札参加の資格審査及び登録 (平成18年4月に契約課として管財課から分離・新設)												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱(章)	06	計画推進のために					
公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律が施行され、入札契約事務の透明性の確保、公正な競争の促進、不正行為の排除の徹底等を図るため、入札契約のIT化の推進が求められている。					大項目(節)	01	パートナーシップによる市政運営と市民自治の推進					
					中項目	03	市民サービスの向上を図る行財政運営の確立					
					小項目(施策)	01	効率的な行政運営の確立					
						02	健全な財政運営の推進					
					細項目	04	電子自治体の推進					
				02		効率的な財政運営						
計画事業の位置付けの有無				<input type="checkbox"/>	計画事業期間	~	計画事業費	千円				

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	入札契約							
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成22年度に実際に行ったこと: 電子入札制度の導入、委託を対象とした電子入札を本格実施							
	※平成23年度に計画していること: 物品を対象とした電子入札を本格実施							
意図 (何を狙っているのか)	入札契約事務の透明性の確保、公正な競争の促進、不正行為の排除の徹底及び効率化等							
ねらい(上位施策の意図)	入力対象外							
区分	指標	内容	単位	21年度		22年度		23年度
				実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	入札件数	件	336	350	334	350	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	電子入札件数	件	90	210	188	250	
	指標2							
	指標3							
成果指標	指標1	全入札件数に対する電子入札の割合	%	26	60	56	70	
	指標2							
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	4044	事務事業名称	契約管理事業			所属名	契約課
	単位	21年度		22年度		23年度	
		実績	計画	実績	計画	計画	計画
事業費(A)	財源内訳	国	千円	0	0	0	0
		県	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	5,959	4,038	4,337	2,672
		その他	千円	2,577	2,129	1,574	1,134
主な事業費の内訳		負担金 5,988千円	負担金 5,324千円	負担金 5,324千円	負担金等 3,806千円		
人件費(B)		千円	65,811.6	60,228.4	66,607.7	60,228.4	
トータルコスト(A)+(B)		千円	74,347.6	66,395.4	72,518.7	64,034.4	

3. 事務事業の評価(SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	本事業は、施策「効率的な行政運営の確立」及び「健全な財政運営の推進」につながる。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	入札契約を取り巻く環境は日々変化しており、これに対応していく必要があるため。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	「地方公共団体の長は、予算を調製し、及びこれを執行する権限を有する」(地方自治法149条第2項)と規定され、予算の執行として契約の締結を行うものであることから。			
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的妥当性	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	対象と意図は特化しているため。			
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input checked="" type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	県及び市町村で共同利用するシステムを共同開発により見直すことでスピードアップを図る余地が有り、又、電子入札の対象を拡大することで有効性を向上させることができる。			
		<input type="checkbox"/> 臨時的任用職員等の活用				
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input checked="" type="checkbox"/> ある	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)	
	<input type="checkbox"/> ない		2		実施主体(所管部署)	
		電子入札の対象拡大のプロセスで、受注者側の環境整備が必要となる。				

コード	4044	事務事業名称	契約管理事業			所属名	契約課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			電子入札の運用を継続することにより契約事務の透明性を確保する。また、一般競争入札の対象の拡大を検討し、入札契約を取り巻く環境の変化に対応し、総合評価方式入札等の最新の制度の導入を推進する。																					
			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続																								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 変</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不 変</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経 費			削 減	不 変	増 加	成 果	向 上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	経費については、電子入札システムの利用団体の増加による負担減が見込まれる。また、成果については電子入札の運用を推進することによりシステム稼働率が上がり、向上が見込まれる。	
		経 費																									
		削 減	不 変	増 加																							
成 果	向 上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	不 変	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
透明性、競争性を確保しつつ、市内業者の育成についても期待されている。	

所属長コメント	入札契約事務については、法的にも適正化を推進することが求められている事務であり、電子化の推進を中心とした時代の要請への対応と経費削減を含む簡素合理化への取り組みも必要な事務となっています。また、厳しい経済状況が続く中、市内企業の振興についても留意していくことが求められています。このようななかで、入札する業者の利便性の向上と事務の透明性の確保に繋がる電子入札システムの運用と対象の拡大ができましたので、このまま推進を図ってまいりたい。	
評価調整委員会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続	電子入札については、契約事務の透明性・競争性を確保しつつ、今後も利便性の向上に努めること。同時にシステムのコスト低減にも努めること。